

2024. 9.11

報道関係者 各位

< 配信枚数 2 枚 >

【立命館土曜講座のご案内】

2024 年 10 月テーマ

「間違いの少ない発達障害の理解のために」

開催日程：2024 年 10 月 12 日(土)・26 日(土)

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

2024 年 10 月の立命館土曜講座は、立命館大学人間科学研究所の企画として「間違いの少ない発達障害の理解のために」をテーマに、ハイブリッド形式(対面・Zoom ウェビナー)で開講いたします。どなたでも無料で受講いただけますので、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

記

■立命館土曜講座 10 月テーマ「間違いの少ない発達障害の理解のために」

(1) 発達障害とジェンダー -発達障害の女性の理解と支援を中心に-

日時：2024 年 10 月 12 日(土) 10:00~11:30

ハイブリッド開催 会場:末川記念会館+Zoom ウェビナー

(2) 発達障害の子どもに伝わることば -間違いの少ない理解のために-

日時：2024 年 10 月 26 日(土) 10:00~11:30

ハイブリッド開催 会場:創思館+Zoom ウェビナー

開催方法：ハイブリッド講座(対面・Zoom ウェビナー)

内 容：別紙参照

聴 講 料：無料

定 員：「発達障害とジェンダー -発達障害の女性の理解と支援を中心に-」

末川記念会館:180 人、Zoom ウェビナー:400 人

「発達障害の子どもに伝わることば -間違いの少ない理解のために-」

創思館:138 人、Zoom ウェビナー:400 人

※実施前日 12:00 までに要事前申込。定員に達し次第、受付を終了。

申込方法：立命館土曜講座の WEB サイトよりお申し込みください。

<https://www.ritsumei.ac.jp/doyo/>

主 催：立命館大学衣笠総合研究機構

そ の 他：文字通訳を配信しています。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ

●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠総合研究機構 担当:武田・堀

TEL.075-465-8224

別紙

■立命館土曜講座 10月テーマ「間違いの少ない発達障害の理解のために」

(1)発達障害とジェンダー -発達障害の女性の理解と支援を中心に-

日時：2024年10月12日(土) 10:00~11:30

講師：お茶の水女子大学 生活科学部心理学科 助教 砂川 芽吹

講師による内容紹介：

発達障害のある人は、その特性から、社会生活において様々な困難を経験し易いと考えられます。さらに、「女性」というジェンダーの要素が加わることによって、社会との関係はより複雑になります。しかしながら発達障害の女性については、これまで焦点が当たりにくかったといえます。その背景として、発達障害と診断される人の数は女性より男性の方が圧倒的に多いため、男性をモデルとして捉えられてきたことがあります。しかし近年、発達障害の女の子や女性への関心の高まりから、ジェンダーの観点から発達障害を考えることの必要性が認識され始めているのです。

そこで今回は発達障害とジェンダーというテーマに関して、特に女性に焦点を当てて、彼女たちの理解と支援について考えていきたいと思えます。また、女性と男性という2軸だけではなく、発達障害と性の多様性についても扱い、既存の性の枠組みに当てはまらない当事者についてもお話していきます。なお今回は基本的に女性を中心にしていきますが、他の人と比べたときの生きづらさや困難の「量」の違いではなく、その「内容(質)」を扱うことに留意してください。

(2)発達障害の子どもに伝えることば -間違いの少ない理解のために-

日時：2024年10月26日(土) 10:00~11:30

講師：立命館大学 産業社会学部 教授 川崎 聡大

講師による内容紹介：

昨今、我々の生活の中で「発達障害」という言葉を聞く機会が増えてきました。しかしながら SNS やマスメディアの中で消費される大量の情報は玉石混交であり、中には明らかにエビデンスの低い「トンでも理論」も少なくありません。誤った情報は偏見を生み、当事者や保護者を苦しめます。「親の育て方」や「十分な教育が受けられない」といった発達障害の直接的な原因ではありません。「発達障害は脳の障害」といっても大人の脳障害とは成り立ちが異なります。こういった発達障害にまつわる様々な誤解を整理し解き基本的な理解を踏まえたうえで、ことばやコミュニケーションの発達の観点から子どもに伝える言葉伝わる言葉を考えていきたいと思えます。

■立命館土曜講座

1946年から続く、市民向けの無料公開講座。故・末川博名誉総長の「学問や科学は国民大衆の利益や人権を守るためにある。学問を通して人間をつくるのが大学であり、大衆とともに歩く、大衆とともに考える、大衆とともに学ぶことが重要」との思いのもとに、大学の講義を市民に広く開放し、大学と地域社会との結びつきを強めることを目指しています。

<WEB サイト> <https://www.ritsumeai.ac.jp/doyo/>